

石神井公園

ふるさと文化館ニュース

Newsletter of Nerima Shakujiikoen Furusato Museum

2013.3 Vol.9



石神井公園ふるさと文化館は、平成25年3月28日に開館3周年を迎え、62万人余の方にご来館いただくことができました。皆様のお力添えに感謝いたします。

写真は、当館2階常設展示室内の情景再現コーナーにあるミゼット（オート三輪車）です。愛らしいミゼットも、皆様のご来館をお待ちしております。

第1回ねりま手工芸公募展 作品募集について

当館では「第1回ねりま手工芸公募展」を開催します。あなたの作品を、発表してみませんか。ご応募をお待ちしております。

- ・応募資格 練馬区在住・在勤・在学の16歳以上の方
- ・応募作品 1人1点。応募者本人の創作品に限ります。
- ・応募期間 6月1日(土)～6月30日(日) ※出展無料
- ・展示期間 8月31日(土)～9月8日(日) ※観覧無料
- ・書類審査 練馬区手工芸作家連盟役員・練馬区伝統工芸会役員等による書類審査のうえ、展示作品を決定します。



創作染め花盆栽

※作品募集についての詳細は、5月11日号区報をご覧ください。

ギャラリー企画展

ホタルー生命の輝きー写真展

会 期：6月1日(土)～7月31日(水)

会 場：2階ギャラリー ※観覧無料

かつて練馬区では、石神井川や三宝寺池などでホタルが飛び交う光景が見られました。今では見ることができなくなってしまったゲンジボタルに関する写真パネルを展示し、ホタルの生態を紹介します。



収蔵品企画展

発掘された練馬ー出土品からみるくらしー展

会 期：6月29日(土)～8月4日(日)

会 場：2階企画展示室 ※観覧無料

発掘調査で掘り出された遺構や遺物から、練馬区内には、3万年以上も前から人々が生活していたことがわかっています。当館に隣接する区立池淵史跡公園(写真)には、今からおよそ5,000年前の縄文時代に生活していた人たちの生活の跡が残されています。

本展では、区内でとりわけて数多く発見されている縄文時代の遺跡からの出土品を中心に展示します。



収 蔵 品 紹 介

マルチプレーンスタンドと35mmカメラ

区内東大泉にある東映アニメーション株式会社で、かつて使われていたアニメーション撮影台です。現在ではアニメーションはデジタル制作に移行し、こうした撮影台は使われなくなっています。

映画会社の東映は、昭和31（1956）年に東映動画（現・東映アニメーション）を設立してアニメーション映画制作に積極的に乗り出し、翌32年に動画スタジオを完成させます。鉄筋コンクリート3階建の冷暖房完備の建物で最新鋭の機材を整備した、アニメーション映画制作専用のスタジオでした。

来るべき本格的長編アニメーション映画の制作に向け、このスタジオにマルチプレーンスタンド（多層式遠隔撮影台）が導入されました。もとはアメリカのディズニーが世界初の長編カラーアニメーション映画『白雪姫』の制作にあたり発案した撮影装置で、東映動画のスタッフとカメラ会社の技師を派遣し、そこで見てきた知識を手がかりに独自の撮影台を制作したということです。

マルチプレーンスタンドには複数の台があります。中段に人物のセル画を配し、上段に手前の背景セル画（例えば足もとの草むらなど）、下段に奥の背景画（背後の森など）を置きます。カメラからの距離がそれぞれ異なるため、画面に遠近感を表現することができます。また、様々な特殊撮影にも用いられました。

当館所蔵のマルチプレーンスタンドと35mmカメラは、昭和34年頃に導入されたものだということです。この撮影台は、東映動画で二番目に導入されたマルチプレーンスタンドで、一号台に比べて様々な改良が施されていたため使い勝手が良く、東映アニメーションが制作を全てデジタル撮影に切り替える平成10年頃まで現役でした。戦後の本格的長編アニメーション制作の草創期を物語る貴重なものです。当館2階常設展示室にて、ご覧いただけます（平成25年3月現在）。



この撮影台で制作された主な作品…『西遊記』（昭和35年）、『安寿と厨子王丸』（昭和36年）、『わんぱく王子の大蛇退治』（昭和38年）、『わんわん忠臣蔵』（昭和38年）など

（公財）特別区協議会 練馬区文化施設魅力紹介展示

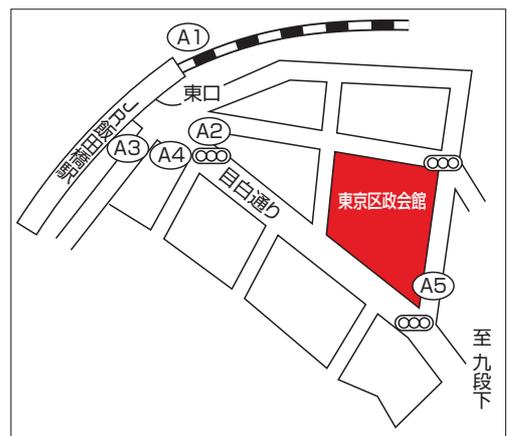
来て見て発見！ 練馬区立石神井公園ふるさと文化館

多くの方に石神井公園ふるさと文化館の魅力を紹介するため、飯田橋駅すぐ近くの東京区政会館1階において、出張展示を行います。

会 期：5月9日（木）～6月4日（火）（日曜日を除く）

時 間：平日 午前9時～午後8時30分
土曜 午前9時～午後5時 ※観覧無料

会 場：東京区政会館1階（千代田区飯田橋3-5-1）TEL:03-5210-9079
JR中央・総武線飯田橋駅東口……徒歩5分
東京メトロ・都営地下鉄飯田橋駅…A5出口すぐ
A2出口徒歩2分



催し物のご案内(4月～7月)

2013 4		2013 5	
6日(土) 13時～14時	木の実や小枝で工作をしよう	4日(土・祝) 13時～14時	かぶとを折ってかぶってみよう
13日(土) 10時～	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう	11日(土) 10時～	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう
20日(土) 11時～14時	いろいろ端で聞く昔ばなし	18日(土) 11時～14時	いろいろ端で楽しむかみしばい
21日(日) 14時～	仏像をまもる～文化財の保存修理～	国際博物館の日13時～	大人のためのものづくり講座 「まゆから作るランブシェード」
27日(土) 13時～14時	折り紙でこいのぼりをつくろう	19日(日) 14時～	まち歩きに役立つ豆知識 ～ウォーキング用品の選び方～
28日(日)～ 5月6日(月・振休)	ゴールデンウィークイベント	25日(土) 13時～14時	紙ひこうきを飛ばそう
4月下旬～5月12日(日)	五月人形かざり		
2013 6		2013 7	
1日(土) 13時～14時	かざぐるまをつくろう	6日(土) 13時～14時	七夕かざりをつくろう
2日(日) 9時～	ふるさと探訪・春	7日(日) 14時～	練馬は本当に暑いのか ～気象観測の仕組みを知ろう～
8日(土) 10時～	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう	13日(土) 10時～	石神井公園ふるさと文化館を探検しよう
15日(土) 11時～14時	いろいろ端で聞く昔ばなし	20日(土) 11時～14時	いろいろ端で楽しむかみしばい
22日(土) 13時～	勾玉をつくろう	27日(土) 13時～14時	回転2コマアニメをつくろう
中旬 19時30分～	ホタルの夕べ ※開催時期等は羽化の状況によります		
28日(金) 13時30分～	古民家でふるさとを歌う会・夏		
29日(土) 13時～	ちがや馬をつくろう		
29日(土)～7月7日(日)	七夕かざり		

※各催しの募集時期・申込方法・参加費等については、ねりま区報やホームページ等でお知らせします。

ふるさと文化講座 歴史・民俗・自然など、様々なテーマの講演です。事前申込制です。

ふれあい土曜事業 いろいろなものを作ったり、遊んだりします。子ども向けの事業ですが大人の方も参加できます。

季節体験事業 歳時にあわせた年中行事を再現し、季節ごとに飾りつけなどを行います。

ふるさと探訪 区内の史跡・自然・町並みなどについて、ボランティアスタッフの解説を聞きながら巡ります。

展覧会

東京区政会館	「来て見て発見! 練馬区立石神井公園ふるさと文化館」	5月9日(木)～6月4日(火)
企画展示室	収蔵品企画展「発掘された練馬―出土品からみるくらしー」展	6月29日(土)～8月4日(日)
ギャラリー	ギャラリー企画展「ホタル―生命の輝き―」写真展	6月1日(土)～7月31日(水)

※会期・内容等は変更になる場合があります。また、このほか常設展示解説会等も行っていきます。
詳細については、ねりま区報、ホームページ等をご覧ください。

利用のご案内

開館時間 午前9時～午後6時(会議室の利用は、午前9時～午後9時30分)

休館日 月曜日(月曜日が祝休日のときは、その直後の祝休日でない日)
年末年始(12月29日～1月3日)、臨時休館日

入館無料 ※特別展観覧料は有料

交通案内(平成25年3月現在)

- ・西武池袋線「石神井公園駅」下車徒歩15分
- ・西武新宿線「上井草駅」下車徒歩20分
- ・西武バス(荻14)「JA東京あおば」下車徒歩5分
(石神井公園駅南口～上井草駅～荻窪駅)
- ・みどりバス「JA東京あおば」下車徒歩5分
(関町ルート 関町福祉園～武蔵関駅南口～上石神井駅～練馬高野台駅～順天堂練馬病院)
- ・西武バス(荻15)「三宝寺池」下車徒歩2分
(長久保～大泉学園駅南口～上井草駅～荻窪駅～阿佐ヶ谷駅)



石神井公園ふるさと文化館ニュース Vol. 9

平成25年3月28日発行
編集・発行 練馬区立石神井公園ふるさと文化館
住所 〒177-0041 東京都練馬区石神井町5-12-16
TEL 03-3996-4060 FAX 03-3996-4061
ホームページ <http://www.city.nerima.tokyo.jp/manabu/bunka/furusato/>